

令和7年度 豊川市立豊小学校 学校だより

ゆたか

第10号
2025.9.30



クイズ全問正解ペアに
は、きらめきレンジャーと
ハイタッチする特典があり
ました。おめでとう！

☆前期児童会がラストに企画したペア遊び「ゆたかっ子クイズ」



↑ 生配信の集会。各教室ではペアの年上・年下の子と一緒に〇×クイズに挑戦しました。

9月の児童集会でやったクイズ、おさらいしてみよう。(〇×で答えてね)

第1問：ゆたかんは今年で10才である。

第2問：ゆたかんの体の輪には、3つの輪を広げようという願いが込められている。その3つの輪とは、「友達の輪・笑顔の輪・思いやりの輪」である。

第3問：豊小玄関横の女の子の像は、本を持って立っている。

第4問：朝のあいさつ運動の時に、児童会役員が一番うれしいのは、ニッコリ笑顔であいさつが返ってきた時である。

第5問：自分は「明日の朝、元気におはようと言える」。



正解は、1× 2〇 3× 4〇 5〇 6× 7〇 8〇 9〇 10〇

～クイズの正解についてのちょっとした紹介～

ゆたかんは、2017年に当時の豊っ子の夢と想像力から生まれました。だから、いま、8才。そしてゆたかんは、「友達の輪・笑顔の輪・思いやりの輪を広げよう」と、私たちに呼びかけています。今年の児童会のスローガンは「みんなでつなごう 思いやりの輪」ですから、ゆたかんと願っていることが一緒ですね。(ゆたかんと豊っ子、笑顔が可愛^{かわい}いところも同じだなと思う校長です。)

それから第3問の女の子の像は、実は植木鉢^{うえきばち}をもっています。像が建てられたのは、豊小創立2年目。そのころは、学校ができたばかりで花壇^{かだん}に花が少なかったそうです。それで、「自分たちの力で学校を美しくしたい」と思った児童会の子たちが、全校に「一人一鉢運動^{ひとりひとはち}」という花を育てる活動



を呼びかけました。そのシンボルとして、当時の豊小の図工の先生が、児童をモデルに彫刻したとのことです。

運動は長く続き、やがて今のような緑と花が豊かな学校になったのだとか。つまり、この女の子は「豊小学校を美しいステキな学校にしたい」という願いを抱いて立っているのです。私たちの豊小には、こうした過去の人たちの「学校愛」が注がれていることを、機会あるごとに現在の子どもたちにも知らせたいと思います。



☆4年・5年・6年の前期委員会終了。お仕事、お疲れ様でした。

8つの児童委員会は、校内の様々な当番活動をして、全校の日常に役立つ働きをしています。4年生以上の全員が所属するので、時にはあまり希望していなかったり、苦手と感じる仕事を任されたりすることもあります。でも、手順を学び自分の責任を果たすことで、本人が気づかなかった能力や長所が現れてくることがよくあります。周囲の子と協力し、責任感を高めたり、楽しさを見つけたりする子もいます。学校ならではのこうした活動が、自己有用感の芽生えにつながることを願っています。保護者の皆さん、どうぞ家でも話題にしてみてください。「あなたは他人を笑顔にすることができるね」と。



ポスターを廊下に掲示：広報委



低学年に本の貸し出し：図書委



ツメの長さを「手ピカ」点検：保健委



花の世話：栽培委



昼の放送中：放送委



給食室片付け手伝い：給食委



マット準備：体育委



話し合い：美化委

9月26日、保健集会で...



←保健センター衛生士のピタコチョ先生から、歯の表面はやわらかいこと・歯は生えてから出来上がるまで3年くらいかかること・虫歯菌が動いている様子・ハミガキやフッ化物洗口が虫歯を防ぐのに効果的なことなど、たくさん教わりました。



フッ素ぶくぶくのお手本を見せる先生たち

本校では、豊川市の保健指導を受け、11月中旬から週1回のフッ化物洗口を行う予定です。現在、ご家庭からの実施希望有無を調査しています。ご回答のうえ、お子さんとの確認をしておいてください。



10数名の実行委員がタブレットで旅程を説明↓

6年生修学旅行説明会

修学旅行説明会では、立候補してなった実行委員児童のICTを使った説明ぶりに、保護者の方々が驚いていました。準備を進める中で、経験を積み成長していく子どもたち。ナイス！

